※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共※	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校公共「これからの社会について考える」　（数研出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自由で平和な現代社会をどのようにして作り、守っていくかを考えることが大きな目標です。
教科書以外に日々のニュースにも関心をもち、様々な情報の中から自分で何が正しいのかを判断する力を身につけてください。
今起きている事象には必ず理由があります。「なぜ？どうして？」という疑問を常に持ちながら日々のニュースや出来事に関心を持っていて下さい。
そしてその出来事に関して、自分の意見を持てるようにしましょう。

2　学習の到達目標

・社会の中で必要な知識技能を身につける。
・社会の中での諸問題について自ら発見し、解決方法を考えることができるようにする。
・現代社会の諸課題について主体的に考察し、社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論，及び倫理，政治，経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について，事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者とて，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

範囲	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
中間考査範囲	公共的な空間をつくる私たち	大人ってどんな人？	a:青年期は自立や自律ははかる重要な時期であることを理解できている。 b: 自己形成の課題について考察できている。 c:自らを成長させる人間としての在り方生き方とはどのようなものか主体的に追及できている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
		お互いを理解し、尊重するために	a:伝統や文化，宗教などを背景にして現代の社会が成り立っていることが理解できている。 b: 先哲の思想や伝統，文化，宗教が自分自身の生き方に与えている影響に気付くことができている。 c: 先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し，参考にできることはないか主体的に追究できている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
	公共的な空間における人間としてのあり方生き方	誰もが生きやすい社会へ	a: 自分たちが生きる社会が，様々な背景を持つ多様な人々から成り立っていることを理解できている。 b: 自分と異なる価値観に基づく主張を聴いたり，様々な立場に立って共感的に他者の思いを受け入れたりすることができている。 c: 自主的に公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体であるという自覚した行動をとることができている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
		西洋近現代の思想	a: 近世・近代・現代の世界の思想家の思想内容が理解できている。 b: 先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し，公共的な空間を作る主体としての自己の生き方について考察できている。 c:選択・判断の手掛かりとなる考え方を理解し身につけようとしている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度

※令和４年度以降入学生用

中間考査範囲		現代の諸課題と倫理	a：地球環境問題，資源・エネルギー問題，生命科学や情報技術の進展などの事象について理解できている。 b：公共的な空間における人間としての在り方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できている。 c：選択・判断の手掛かりとなる考え方を使って，現代の諸課題を主体的に追究できている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
	公共的な空間における基本原理	民主社会の基本原理	a：人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本的原理について理解できている。 b：このような基本的原理を考察することによって，個人と社会との関わりを多面的・多角的に考察することができている。 c：民主政治が自らの生活とかかわっていることを理解し，民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
		日本社会の基本原理	a：日本国憲法の基本原理や保障されている権利が理解できている。 b：日本国憲法の基礎にある考え方に着目し，公共的な空間における基本的原理との関連を考察することができている。 c：日本国憲法で保障されている権利が理解でき，自らの生き方と権利を結びつけることができている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
	ルールをつくり守る私たち	法と契約	a：法や規範の意義や役割が理解できている。 b：日常の買い物や銀行のクレジットカードなど，身近な契約の例を挙げることができる。 c：・身近な紛争状況を設定し，それを解決するためのルール作りを体験的に行うことができる。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度

※令和４年度以降入学生用

中間考査範囲		司法参加の意義	a：公正な裁判には司法権の独立が必要であり，国民の参加が大切であることが理解できている b：裁判員制度がどのような目的で創設されたか考察できている。 c：模擬裁判などを通して，司法に関心を持ち裁判員制度の意義をふまえ積極的に参画する自覚を持つことができている。	・小テスト ・中間考査	・授業プリント	・授業中の態度
	ルールをつくり守る私たち	法と契約	a：法や規範の意義や役割が理解できている。 b：日常の買い物や銀行のクレジットカードなど，身近な契約の例を挙げることができる。 c：身近な紛争状況を設定し，それを解決するためのルール作りを体験的に行うことができる。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
		司法参加の意義	a：公正な裁判には司法権の独立が必要であり，国民の参加が大切であることが理解できている。 b：裁判によって国民のどのような権利が守られているのか考察できている。 c：模擬裁判などを通して，司法に関心を持ち裁判員制度の意義をふまえ積極的に参画する自覚を持つことができている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
中間考査						
期末考査範囲	政治に参加する私たち	政治参加と民主政治の課題	a：地方自治や選挙の仕組み，政党の役割を考察することによって具体的に民主政治を支える制度を理解できている。 b：選挙制度の違いによって，政党制にも大きな違いがでてくることを考察できている。 c：模擬投票などを通して，選挙に積極的に参加するなど主権者としての自覚を持つことができている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度

※令和４年度以降入学生用

期末考査範囲	政治に参加する私たち	国際政治の動向	a: 国際法の意義や国際紛争を解決する機関の役割が理解できている。・国際連盟・国際連合の組織と役割が理解できている。 ・冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れが理解できている。 ｂ: 集団的安全保障がなぜ有効なのか考察できている。 ｃ：日々報道される世界の国際紛争に関心が持てている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
		国際政治の課題と日本の役割	a: 国際社会の中で平和主義を掲げる日本の役割が理解できている。 b: 留学生や国際 NGO と接することにより，国際化を身近に体験し，国際社会の諸問題について判断できている。 c: 民族紛争や難民問題など国際政治問題について日常から関心を持てている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
		経済のしくみと産業の変化	a: 現代の企業の果たしている役割が理解できている。 b: 現代の企業倫理について考察できている。 C: AI や IT などの先端技術が発展するなかで，自分の進路や職業選択を考えることができている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
		市場経済のしくみと金融	a:市場経済のメカニズムが理解できている。また金融のしくみを理解できている。 b: 需給曲線を使って，どのような場合に価格が変動するのか考察できている。 C: 商品の価格は需給関係によって変動するものもあることを理解し，合理的な行動がとれている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
		財政と社会保障	a:政治が経済に果たしている役割を理解できている。 b:財政の仕組みを理解できている。 C:社会保障について理解できている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度
		国際経済の動向と課題	a:貿易や外国為替について仕組みが理解できている。 b:戦後の国際経済の流れが理解できている。 C:貧困や飢餓などの原因や課題を理解できている。	・小テスト ・期末考査	・授業プリント	・授業中の態度

※令和４年度以降入学生用

期末考査範囲	課題探究編持続可能な社会づくりの主体となる私たち	課題探究の観点	a:現代社会の諸問題について、探究するための資料を収集・選択し適格に分析できている。 b:現代社会の諸問題を多角的・多面的に考察し、その内容をレポートで的確に表現できている。 c:現代社会の特質から生じる価値の対立について、討論などを行い、主体的に探究できている。	・小テスト	・授業プリント	・グループワーク・発表準備の取り組み
期末考査						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度　p